

令和元年7月31日（水）

照会先

医政局地域医療計画課

災害医療対策専門官 榊原 康洋（2558）

災害医療係長 深山 征志（2548）

（代表番号） 03-(5253)-1111

（直通番号） 03-(3595)-2194

報道関係者各位

## 病院の耐震改修状況調査の結果

～平成30年の災害拠点病院等の耐震化率は90.7%～

平成30年における病院の耐震改修状況調査の結果をとりまとめましたので、公表いたします。厚生労働省としましては、引き続き、医療機関の耐震化に向けた取組を行ってまいります。

### 【平成30年調査結果のポイント】

- 病院の耐震化率は、74.5%（平成29年調査では72.9%）
- このうち、地震発生時の医療拠点となる災害拠点病院及び救命救急センターの耐震化率は、90.7%（平成29年調査では89.4%）

（参考）

- ・ 国土強靱化アクションプラン2015（平成27年6月16日国土強靱化推進本部決定）において、平成30年度までに災害拠点病院及び救命救急センターの耐震化率を89.0%とする目標を定めています。（平成30年度には耐震化率90.7%となり、目標を達成しました。）
- ・ 調査結果は、平成30年11月に各都道府県に対して調査の依頼を行い、各都道府県からの報告に基づき、病院の耐震化の状況を取りまとめています。

- ・ 調査対象：医療法第1条の5に規定する病院（総数：8,383病院）  
（有効回答：8,362病院）
- ・ 調査時点：平成30年9月1日
- ・ 調査結果：「別紙」のとおり

## (1) 病院の耐震化の状況

調査病院数	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (A)	一部の建物に耐震性がある病院数 (B)	全ての建物に耐震性が無い病院数 (C)	建物の耐震性が不明である病院数(耐震診断を実施していない病院数) (D)	(B)と(C)のうち、Is値0.3(注1)未満の建物を有する病院数	(B)、(C)及び(D)のうち、令和元年度までに全ての建物が耐震化される予定の病院数
8,383	8,362	6,231	664	123	1,344	259	73

(注1) Is値0.3未満の建物は、震度6強程度の地震により倒壊又は崩壊する危険性が高いとされている。

## (2) 災害拠点病院及び救命救急センターの耐震化の状況

調査病院数	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (A)	一部の建物に耐震性がある病院数 (B)	全ての建物に耐震性が無い病院数 (C)	建物の耐震性が不明である病院数(耐震診断を実施していない病院数) (D)	(B)と(C)のうち、Is値0.3未満の建物を有する病院数	(B)、(C)及び(D)のうち、令和元年度までに全ての建物が耐震化される予定の病院数
742	742	673	64	0	5	30	9

(3) 都道府県別の病院の耐震化の状況

「別紙」

	都道府県	調査病院数	回答病院数	全ての建物に耐震性 がある病院数 (A)	一部の建物に耐震性 がある病院数 (B)	全ての建物に耐震性 がない病院数 (C)	建物の耐震性が不明である 病院数(耐震診断を実施し ていない病院数)(D)	(B)と(C)のうち、I s値0.3未満の建物を有す る病院数	(B)、(C)及び(D) のうち、令和元年度までに 全ての建物が耐震化される 予定の病院数(E)	耐震化率(A)／ 回答病院数	令和元年度末の耐震化率 (見込)(A)+(E) ／回答病院数
1	北海道	555	555	408	27	4	116	11	0	73.5%	73.5%
2	青森県	95	95	75	5	1	14	4	0	78.9%	78.9%
3	岩手県	93	93	68	9	2	14	3	0	73.1%	73.1%
4	宮城県	139	139	124	3	1	11	0	0	89.2%	89.2%
5	秋田県	69	69	55	1	1	12	0	0	79.7%	79.7%
6	山形県	68	68	58	1	1	8	1	1	85.3%	86.8%
7	福島県	134	134	87	17	3	27	6	3	64.9%	67.2%
8	茨城県	176	176	136	6	1	33	1	0	77.3%	77.3%
9	栃木県	106	106	78	4	2	22	3	4	73.6%	77.4%
10	群馬県	130	130	110	2	2	16	1	0	84.6%	84.6%
11	埼玉県	345	345	270	21	4	50	6	3	78.3%	79.1%
12	千葉県	287	287	218	24	4	41	4	3	76.0%	77.0%
13	東京都	651	651	485	92	34	40	31	7	74.5%	75.6%
14	神奈川県	338	338	261	38	4	35	12	2	77.2%	77.8%
15	新潟県	128	128	97	7	2	22	6	0	75.8%	75.8%
16	富山県	107	107	91	6	0	10	2	1	85.0%	86.0%
17	石川県	94	94	73	4	1	16	2	2	77.7%	79.8%
18	福井県	67	67	54	4	0	9	0	0	80.6%	80.6%
19	山梨県	60	60	49	3	0	8	3	1	81.7%	83.3%
20	長野県	128	128	97	7	2	22	3	2	75.8%	77.3%
21	岐阜県	100	100	74	9	1	16	2	1	74.0%	75.0%
22	静岡県	177	177	160	12	0	5	3	2	90.4%	91.5%
23	愛知県	323	323	241	34	6	42	8	2	74.6%	75.2%
24	三重県	94	94	72	7	2	13	5	2	76.6%	78.7%
25	滋賀県	57	57	51	4	0	2	0	0	89.5%	89.5%
26	京都府	166	166	108	26	4	28	16	2	65.1%	66.3%
27	大阪府	519	498	333	45	8	112	20	6	66.9%	68.1%
28	兵庫県	353	353	255	27	2	69	15	5	72.2%	73.7%
29	奈良県	79	79	66	8	1	4	5	0	83.5%	83.5%
30	和歌山県	83	83	57	5	1	20	3	0	68.7%	68.7%
31	鳥取県	44	44	34	2	0	8	0	1	77.3%	79.5%
32	島根県	49	49	40	2	0	7	0	0	81.6%	81.6%
33	岡山県	162	162	120	14	2	26	8	0	74.1%	74.1%
34	広島県	240	240	168	20	4	48	12	1	70.0%	70.4%
35	山口県	145	145	100	14	2	29	10	0	69.0%	69.0%
36	徳島県	109	109	78	10	1	20	4	5	71.6%	76.1%
37	香川県	89	89	60	11	2	16	3	2	67.4%	69.7%
38	愛媛県	140	140	100	14	4	22	9	3	71.4%	73.6%
39	高知県	126	126	90	17	5	14	8	2	71.4%	73.0%
40	福岡県	461	461	313	41	3	104	8	3	67.9%	68.5%
41	佐賀県	103	103	74	7	0	22	0	0	71.8%	71.8%
42	長崎県	149	149	108	11	2	28	7	1	72.5%	73.2%
43	熊本県	214	214	145	19	1	49	7	2	67.8%	68.7%
44	大分県	157	157	132	5	1	19	3	1	84.1%	84.7%
45	宮崎県	139	139	108	2	0	29	0	3	77.7%	79.9%
46	鹿児島県	242	242	175	11	1	55	1	0	72.3%	72.3%
47	沖縄県	93	93	75	6	1	11	3	0	80.6%	80.6%
	合計	8383	8362	6231	664	123	1344	259	73	74.5%	75.4%

(4) 都道府県別の災害拠点病院及び救命救急センターの耐震化の状況

「別紙」

	都道府県	調査病院数	回答病院数	全ての建物に耐震性 がある病院数 (A)	一部の建物に耐震性 がある病院数 (B)	全ての建物に耐震性 がない病院数 (C)	建物の耐震性が不明である 病院数(耐震診断を実施し ていない病院数)(D)	(B)と(C)のうち、Is 値0.3未満の建物を有す る病院数	(B)、(C)及び(D) のうち、令和元年度までに 全ての建物が耐震化される 予定の病院数(E)	耐震化率((A)／ 回答病院数)	令和元年度末の耐震化率 (見込)((A)+(E)) ／回答病院数
1	北海道	34	34	33	1	0	0	0	0	97.1%	97.1%
2	青森県	9	9	7	2	0	0	0	0	77.8%	77.8%
3	岩手県	11	11	10	1	0	0	0	0	90.9%	90.9%
4	宮城県	16	16	15	1	0	0	0	0	93.8%	93.8%
5	秋田県	13	13	13	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
6	山形県	7	7	7	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
7	福島県	8	8	4	4	0	0	0	1	50.0%	62.5%
8	茨城県	15	15	14	1	0	0	1	0	93.3%	93.3%
9	栃木県	11	11	8	1	0	2	1	2	72.7%	90.9%
10	群馬県	17	17	17	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
11	埼玉県	18	18	16	2	0	0	1	1	88.9%	94.4%
12	千葉県	25	25	23	2	0	0	1	0	92.0%	92.0%
13	東京都	82	82	77	5	0	0	0	1	93.9%	95.1%
14	神奈川県	36	36	32	4	0	0	3	0	88.9%	88.9%
15	新潟県	14	14	12	2	0	0	1	0	85.7%	85.7%
16	富山県	8	8	8	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
17	石川県	10	10	10	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
18	福井県	9	9	9	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
19	山梨県	9	9	8	1	0	0	1	0	88.9%	88.9%
20	長野県	11	11	11	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
21	岐阜県	12	12	11	0	0	1	0	0	91.7%	91.7%
22	静岡県	22	22	22	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
23	愛知県	35	35	31	4	0	0	1	0	88.6%	88.6%
24	三重県	15	15	14	1	0	0	1	0	93.3%	93.3%
25	滋賀県	10	10	10	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
26	京都府	14	14	12	2	0	0	0	1	85.7%	92.9%
27	大阪府	19	19	15	4	0	0	3	0	78.9%	78.9%
28	兵庫県	19	19	16	3	0	0	3	1	84.2%	89.5%
29	奈良県	7	7	5	2	0	0	2	0	71.4%	71.4%
30	和歌山県	10	10	10	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
31	鳥取県	4	4	3	0	0	1	0	0	75.0%	75.0%
32	島根県	10	10	9	1	0	0	0	0	90.0%	90.0%
33	岡山県	10	10	8	2	0	0	2	0	80.0%	80.0%
34	広島県	18	18	15	2	0	1	1	0	83.3%	83.3%
35	山口県	14	14	10	4	0	0	2	0	71.4%	71.4%
36	徳島県	11	11	11	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
37	香川県	10	10	10	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
38	愛媛県	8	8	7	1	0	0	1	0	87.5%	87.5%
39	高知県	12	12	12	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
40	福岡県	31	31	26	5	0	0	2	1	83.9%	87.1%
41	佐賀県	8	8	7	1	0	0	0	0	87.5%	87.5%
42	長崎県	13	13	13	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
43	熊本県	14	14	13	1	0	0	1	0	92.9%	92.9%
44	大分県	14	14	13	1	0	0	1	1	92.9%	100.0%
45	宮崎県	12	12	12	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
46	鹿児島県	14	14	13	1	0	0	0	0	92.9%	92.9%
47	沖縄県	13	13	11	2	0	0	1	0	84.6%	84.6%
	合計	742	742	673	64	0	5	30	9	90.7%	91.9%

<参考> 病院の耐震化状況の推移

病 院	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (耐震化率)	一部の建物に耐震性がある病院数	全ての建物に耐震性がない病院数	建物の耐震性が不明である病院数
平成 17 年調査	6, 843 (100.0%)	2, 494 (36.4%)	2, 482 (36.3%)	1, 209 (17.7%)	575 (8.4%)
平成 20 年調査	8, 130 (100.0%)	4, 132 (50.8%)	2, 694 (33.1%)	1, 010 (12.4%)	294 (3.6%)
平成 21 年調査	8, 611 (100.0%)	4, 837 (56.2%)	2, 595 (30.1%)	98 (1.1%)	1, 081 (12.6%)
平成 22 年調査	8, 541 (100.0%)	4, 846 (56.7%)	2, 541 (29.8%)	279 (3.3%)	875 (10.2%)
平成 24 年調査	8, 531 (100.0%)	5, 235 (61.4%)	2, 016 (23.6%)	268 (3.1%)	1, 012 (11.9%)
平成 25 年調査	8, 524 (100.0%)	5, 476 (64.2%)	771 (9.1%)	118 (1.4%)	2, 159 (25.3%)
平成 26 年調査	8, 493 (100.0%)	5, 687 (67.0%)	729 (8.6%)	122 (1.4%)	1, 955 (23.0%)
平成 27 年調査	8, 477 (100.0%)	5, 880 (69.4%)	719 (8.5%)	131 (1.5%)	1, 747 (20.6%)
平成 28 年調査	8, 464 (100.0%)	6, 050 (71.5%)	704 (8.3%)	141 (1.7%)	1, 569 (18.5%)
平成 29 年調査	8, 411 (100.0%)	6, 130 (72.9%)	674 (8.0%)	141 (1.7%)	1, 466 (17.4%)
平成 30 年調査 (今回調査)	8, 362 (100.0%)	6, 231 (74.5%)	664 (7.9%)	123 (1.5%)	1, 344 (16.1%)

【病院のうち、災害拠点病院及び救命救急センター】	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (耐震化率)	一部の建物に耐震性がある病院数	全ての建物に耐震性がない病院数	建物の耐震性が不明である病院数
平成 17 年調査	545 (100.0%)	236 (43.3%)	257 (47.2%)	45 (8.3%)	6 (1.1%)
平成 20 年調査	565 (100.0%)	331 (58.6%)	209 (37.0%)	22 (3.9%)	3 (0.5%)
平成 21 年調査	598 (100.0%)	373 (62.4%)	205 (34.3%)	7 (1.2%)	13 (2.1%)
平成 22 年調査	630 (100.0%)	417 (66.2%)	203 (32.2%)	7 (1.1%)	3 (0.5%)

平成 24 年調査	671 (100.0%)	490 (73.0%)	169 (25.2%)	3 (0.5%)	9 (1.3%)
平成 25 年調査	683 (100.0%)	538 (78.8%)	103 (15.1%)	3 (0.4%)	39 (5.7%)
平成 26 年調査	691 (100.0%)	568 (82.2%)	89 (12.9%)	5 (0.7%)	29 (4.2%)
平成 27 年調査	712 (100.0%)	604 (84.8%)	88 (12.4%)	1 (0.1%)	19 (2.7%)
平成 28 年調査	726 (100.0%)	636 (87.6%)	76 (10.5%)	0 (0%)	14 (1.9%)
平成 29 年調査	734 (100.0%)	656 (89.4%)	66 (9.0%)	0 (0%)	12 (1.6%)
平成 30 年調査 (今回調査)	742 (100.0%)	673 (90.7%)	64 (8.6%)	0 (0%)	5 (0.7%)

(注1) 平成 17 年調査は、四病院団体協議会・厚生労働科学研究班による調査

(注2) 耐震化率は全ての建物に耐震性のある病院数を回答病院数で除したものの。

(注3) 建築物の耐震改修の促進に関する法律が改正され、階数 3 かつ床面積 5,000 m<sup>2</sup>以上の病院は耐震診断を行うことが義務化されたことを踏まえ、平成 25 年調査から、昭和 56 年以前（建築基準法改正前）に建築された建物で耐震診断をしていない建物がある病院は、「耐震性が不明な病院」として整理している。